



下野市の 夏まつり

8月3日(金)はきらら館南側で「いしばし納涼踊り花火大会」が、また4日(土)には国分寺運動公園で「国分寺3地区コミュニティ盆踊り・花火大会」が盛大に開催されました。

やぐらの周りには、思い思いの衣装に身を包んだ踊り手たちが幾重にも輪を広げました。そして、イベントの最後を飾ったのは、恒例の花火大会。夏の夜空に咲く大輪の花に、観客から大きな歓声が響きわたりました。



第17回エコライフまつり

空き缶おみこしに メッセージを込めて

7月21日(土)に祇園原公園で開催された恒例のエコライフまつりに、「空き缶おみこし」が登場しました。県の無形文化財に指定される宝珠堂の小川さん(石橋)の手で作られた土台はとても重厚で、担いだ子どもたちは、肩にずしりとその重みを感じたことでしょう。最後まで頑張った子どもたちは本当に立派でした。

環境を守る暮らし＝「エコライフ」の実現は、おみこしと同じく決して楽なばかりではない重い負担かもしれません。しかし、子どもや大人、企業や行政みんなが力を合わせるならば、未来の環境や暮らしを守ることができる、今年初めてのおみこしは、地域のみなさんにそんなメッセージを発信しました。



迫力満点! おみこし広場

今年も夏の風物詩『おみこし広場』が開催され、各自治会などの大人神輿や子ども神輿が勢ぞろいし、石橋庁舎北側の中央通りを練り歩きました。

お囃子の太鼓や笛の音が会場に響き渡るなか、担ぎ手の威勢のいい掛け声とともに乱舞する神輿が、会場の熱気をさらに盛り上げました。

